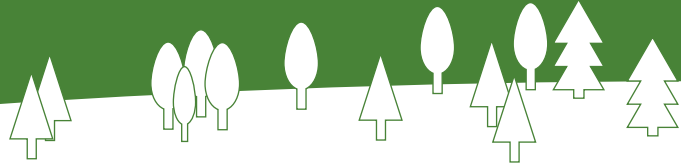


地球温暖化防止対策



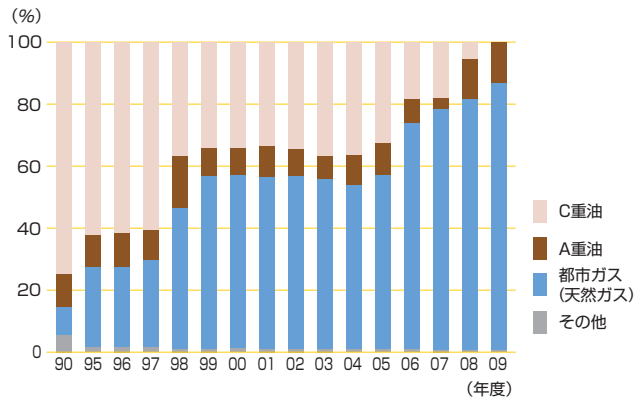
二酸化炭素排出量の少ない燃料への転換と省エネルギー対策を実施して、地球温暖化防止に取り組んでいます。

重油から都市ガス(天然ガス)への転換を推進

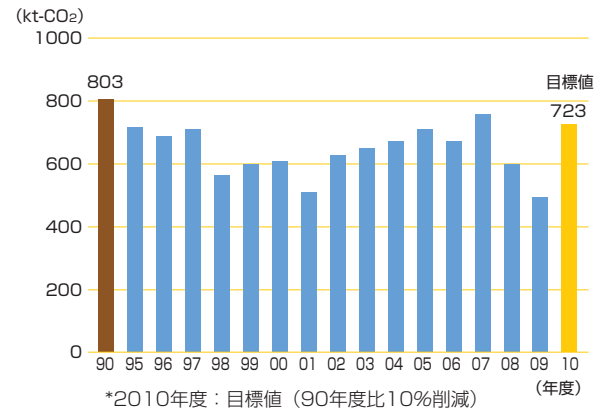
2010年度の二酸化炭素(CO₂)排出量を1990年度比10%の削減を目標にしており、重油の都市ガス(天然ガス)化を積極的に推進しています。

都市ガス(天然ガス)は重油に比べ、環境負荷が小さいのが大きな特長です。使用燃料の割合では、2009年度の都市ガス(天然ガス)の使用比率は86%です。2009年度のCO₂の排出量は、減産の影響もあり1990年度比で39%減になっています。

●使用燃料割合の推移(熱量換算)



●二酸化炭素排出量の推移



電気自動車を社用車に導入

2009年12月、電気自動車を社用車として導入しました。当社は、従来からCO₂削減に向けて自主行動計画を定めるなど、環境保全への取り組みを進めています。今後もこの取り組みを従来にも増して積極的に進めていく予定ですが、その一環として、地球環境にやさしい電気自動車を購入しました。また、電気自動車のボディデザインを山陽グループ内で公募し、従業員の意識高揚を図りました。



緑化の推進

当社では、従来から工場内外の緑化に取り組んでいます。緑地は将来豊かな森に成長し、CO₂を吸収する“緑のフィルター”としての機能が期待できます。2009年度も本社工場敷地境界等に緑地を新たに造成しました。



本社工場敷地境界の緑地